



11月 つばめぐみだより

令和3年11月24日(水)

津田このみ学園

空を見上げると青空が広がり、足元には落ち葉が色鮮やかに広がっています。スポーツディを終え、一段と仲間意識が強くなった子どもたち。友達を誘い合って遊ぶ姿がよく見られるようになり、友達の輪がさらに広がっています。



秋をいっぱい感じよう!

11月は子どもたちとたくさん秋を感じようと津田公園に行ったり、自然物にふれたりして遊びました。津田公園には、子どもたちのお気に入りの手作りバックを持ってドングリ拾いに出かけました。バックに入れるたびに音がして、そのたびに目をキラキラさせ「いい音した〜♪」と声を上げていました。ある日には、強い風が吹き、ドングリが上からたくさん落ちてきて“こんこんぽとん”とベンチに当たって楽しいリズムに心を弾ませました。色づいた葉が舞い散る坂を見つけ、両手いっぱい広げ、サクサク音を鳴らしながらみんなで坂をかけ下りたりもしました。そんなある日、公園を歩いていると遠くの方できれいな笛の音色が聴こえてきました。音を頼りに進んでいくと、色づいた木々から木漏れ日が差し込む素敵な場所で男性がフルートを吹いていました。離れたところからそっと聴かせてもらおうと思っていたのですが、「もっと近くで聴きたい」と子どもたち自ら交渉して、目の前でたっぷり1曲聴かせてもらうことができました。素敵な音色に子どもたちも聴き入っていました。まさに芸術の秋! その帰り、歌いながら帰る子どもたちが印象的でした。

散歩で聴いた音、探してみよう!

秋風や鳥、坂道やドングリの音など、散歩に出かけて耳にした音がたくさんあったので、グループを作って廃材や楽器を使って音探しをして遊びました。「この音はどう?」と「こうやって鳴らしたら?」など工夫する姿が見られました。



楽器の音って素敵だね!



フルートの音色を間近で聴いた子どもたちは、「きれいな音!」と感動していました。園にもたくさん楽器があり、ふれてみることに。「大太鼓ってかっこいい音」「木琴はドングリが転がる音みたい」と本物の楽器にふれワクワクしていました。何か演奏できたらかっこいいね!

3, 4歳児もやってみよう! ということで、アートフェス当日は、少し楽器にふれながら、子どもたちの好きな歌を歌ってみようと思います。

ドングリ転がし、流行ってます!

ドングリ転がしが流行っています。道をつなげていきドングリがうまく転がるように傾斜を工夫しています。「いーよ! 転がしてみて」「あれ、おかしいな」試行錯誤が続きます。「カーン!!」ゴールにはお鍋が備え付けてありいい音がします。3歳児にヒット! 繰り返し楽しんでいます。

